

公表 護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス エール皇徳寺

公表日 2026/2/27

利用児童数 25名 (兄弟関係 5組)

回収数 22枚

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20	1		1		児童が安全に活動できるように、活動によって室内か公園か、活動場所を決定しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	21	1				規定に基づき、児童が安全に過ごせるよう考慮した配置数で行っています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20		1	1	集中して勉強をする部屋、遊ぶ部屋と、きちんと切り替えられるようになっている。	部屋が複数あり、使用内容も分けて利用しています。学習スペースとプレイルームが離れていて学習に集中しやすく工夫しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20	1		1		定期的な改修工事を行い、計画的に環境を整えていきます。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21	1				特性や状況に応じた環境作りや支援を行っています。今後も職員間で連携を図りながら質の高い支援が行えるように、専門性を高められる研修等実施していきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	22					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20	2				五領域を踏まえた個別支援計画を作成しています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21	1				活動プログラムが固定化されないよう、各月の活動内容の見直しをしながら支援を行なっていきます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11		3	8	もっと交流があってもいいのかなと思います。	公園で活動する際に、公園にいる地域の子どもたちと遊んだり、他放課後等デイサービスの子どもたちと活動したりしています。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21			1		事業所利用時など説明を行う際には、丁寧な説明を心がけていきます。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	2	3	8		保護者様やご家族と一緒に参加する活動を実施できるように、検討していきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	22				きちんと連絡がきていて助かります。	送迎時やお会いできる時には、日頃からの児童の様子を共有させていただいています。また、なかなかお会いできない場合は、お電話での共有もさせていただきます。

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	2	1		現在、半年に一度の面談を実施し、送迎時にも情報共有ができる体制を整えています。十分周知できていない可能性があります。今後は、面談時期の事前案内や、子育てに関する相談機会について改めて周知し、保護者が相談しやすい環境づくりを強化していきます。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21	1			児童や保護者の気持ちや意向に寄り添いながら支援を行なっていきます。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	7	3	3	9	今後の感染症の状況を見ながら、保護者同士の交流の場やイベント等の実施の仕方を検討していきます。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20		2		体制を整えています。今後さらにわかりやすいように周知していきます。また、適切に対応ができるよう心がけていきます。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	20	1		1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16		1	5	感染対策（特に感染症の流行時期）を強く望みます。	手洗いうがい、アルコール除菌の徹底を心掛け、咳が出る等の児童にマスクを着用させるなど、今後も取り組んでいきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	20			2	きちんと行われていると思います。	年に2回、風水害・地震・津波・火災などさまざまな災害を想定した避難訓練を実施しています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21		1			安全計画を立て、日々の支援にあたっては、計画内容について保護者の方への周知ができるよう対応していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21	1				今後も情報共有ができるように職員間でさらに密に連携を取り工夫していきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	21	1			こだわりの強い子ですが、先生方が大きな心で包んでくださり、安心して通所できております。	今後も安心して通所していただけるように対応いたします。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	20	2			子どもの好きな事に着目して下さったり、役割を与えてくださったり、とても喜んでおります。	今後も楽しく通所していただけるように対応いたします。
	29	事業所の支援に満足していますか。	22				先生方が常に寄り添ってくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。	今後、さらに支援に満足していただけるように今回のアンケートを踏まえて支援内容の充実化を図っていきます。